

承認番号	4185
研究課題名	ターナー症候群における染色体核型の経年的変化
研究の意義・目的	ターナー女性の方の診断時に行った核型の検査は診断に有用であるほか、その方にどんな合併症が起こりやすいか、ある程度推測するのにも役立ちます。しかし、その推測は100%ではなく、染色体は年数がたつと変化してしまうことが知られています。私たちはターナー女性の方の染色体の核型が経年的にどのように変化するのが調べ、ターナー症候群と診断された方たちの診療上の注意点などを明らかにしたいと考えています。
研究期間	倫理委員会承認後～2020年3月31日
研究対象者の範囲	大阪市立大学附属病院の小児科・新生児科に診療歴のあるターナー症候群のうち、2018年9月30日までにG-bandによる核型検査を2回以上実施され、その結果が確認できた患者さまが対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	診療記録
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である <input checked="" type="checkbox"/> 研究成果を公表する
研究機関の情報	大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学 講師 西垣五月
代表施設のURL	http://www.med.osaka-cu.ac.jp/pediat/
研究成果を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表いたします。
試料・情報の提供方法	他機関に試料・情報の提供は行わない
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学 講師 西垣五月
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。

拒否を受け付ける方
法

郵便：〒545-8585
大阪市阿倍野区旭町1-4-3
大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学
電話：06-6645-2326
西垣五月